110210

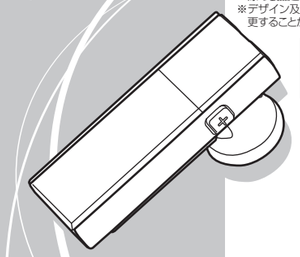
SEIWA®
http://www.seiwa-c.co.jp

Sinc
Style of Interface to the Next Communication

# 取扱説明書 保証書付き

## ご使用前に必ずお読みください

※取り扱い説明書内のイラストは、製品の仕様変更により、実際の製品と若干異なる場合があります。
※デザイン及び仕様につきましては改良のため予告なしに変更することがございます。



接続機器名/ Sinc BT280/290
パスキー/ 0000（ゼロを4つ）

**BT 280**
Bluetoothハンズフリー F1

**BT 290**
Bluetoothハンズフリー F2

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用の前に本書（取扱説明書）及び接続するBluetooth機器の取扱説明書をお読みください。

## 1 はじめに

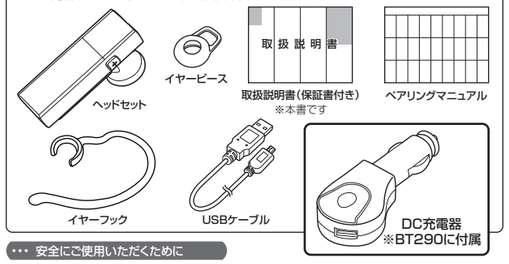
※説明の中でDC充電器の記載がございますが、DC充電器はBT290のみの付属品です。BT280にはDC充電器は付属しておりません。ご了承ください。

●本書ではボタンの押し方を以下のように矢印で示しています。

| 短く押す | 短く連続で押す | 長押しする |
|---|---|---|
| 例）短く1回押す | 例）連続で2回押す | 5秒 例）約5秒間長押しする |

### ・・・ セット内容の確認

●セット内容がすべてそろっていることを確認してください。




### ・・・ 安全にご使用いただくために

●以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従われない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する携帯電話機も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。

**⚠警 告** この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
**⚠注 意** この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。 禁止（してはいけないこと）を示します。 指示 強制指示（必ず実行していただくこと）を示します。

### ⚠警 告

禁止 **火の中に投下したり、高温（50℃以上）の環境下に保管、放置しないでください。**
ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。お車のダッシュボードも、直射日光の下では高温となりますので、炎天下の車内への放置はやめてください。グローブボックス内も高温となる場合がありますので、長期間の車内への保管、放置もやめてください。

禁止 **濡らさないでください。**
**濡れた手でDC充電器やUSBケーブルにさわらないでください。**
本製品は非防水です。濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下に屋外で使用しないでください。また、汗などで濡れている場合は拭き取ってから使用してください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。

禁止 **釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えないでください。**
ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱、漏液させる原因となります。

禁止 **分解、改造、後加工をしないでください。**
火災、感電、故障、けがなどの原因となります。また、ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。ヘッドセットの内蔵充電池は取り外したり、交換はできません。これらが起因する携帯電話機のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。
また、DC充電器やUSBケーブルを分解・切断しての直接配線などは絶対にやめてください。

禁止 **走行中の運転者による携帯電話及びDC充電器の操作は絶対にやめてください。**
運転者による携帯電話の操作は事故などの原因となります。また、本製品の連続的な操作、取扱いも運転操作の妨げになりますのでやめてください。
DC充電器への接続操作などは、お車を安全な場所に駐停車しておこなってください。

禁止 **小さなお子様（乳幼児）やペットなどには絶対に与えないでください。**
小さな部品を飲み込むなど、事故のおそれがあります。

指示 **付属のDC充電器は、DC12V/24Vのマイナスアース車で使用してください。**
指定外の電源、電圧で使用すると、感電、発火、発熱、故障、けがの原因となります。
付属のDC充電器は自動車用です。お車のシガーソケット電源以外でのご使用はおやめください。
また、DC充電器をご使用する時には、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態で使用してください。

禁止 **DC充電器及びUSBケーブルのコードを傷つけたり、きつく結んだり、乱暴に扱わないでください。**
感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。

指示 **電気製品または高周波無線機器の電源を切ることが定められている場所（病院、交通機関、一部の工事現場など）では、各施設の指示に従ってヘッドセットの電源をオフにしてください。**

禁止 **飛行機に搭乗する際は、搭乗前にヘッドセットの電源をオフにして、機内では絶対に使用しないでください。**
航空機の運航に影響を及ぼすおそれがあります。

### ⚠注 意

禁止 **お車のエアバッグ拡張範囲に本製品や付属品を放置、保管しないでください。**
エアバッグ作動時に影響が出たり、事故、けがの原因になります。

禁止 **極端な低温（0℃以下）での保管、放置はやめてください。**
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

禁止 **DC充電器及びUSBケーブルを屋外（車外）や湿度の高い場所、高温または低温の状況下で使用しないでください。**
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

指示 **ポケットやバッグに収納するときは、ヘッドセットの電源をオフにしてください。**
メインスイッチが押されて、携帯電話が誤って発信をするおそれがあります。

禁止 **クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤は使用しないでください。**
本製品に傷がついたり、表面の塗装部がはがれるおそれがあります。

指示 **長期間使用しない場合は、携帯電話とのペアリングを解除して、高温や低温を避け、乾燥したホコリの少ない場所に保管してください。**

禁止 **DC充電器及びUSBケーブルを接続した状態で、ヘッドセットを装着しないでください。**

指示 **プラグ類を抜く際は、ソケット/端子に対し必ず水平にゆっくり抜いてください。**
回転させたり、斜めにして無理に抜くと破損の原因になります。

指示 **DC充電器のヒューズが破損した時には、お車のヒューズボックスにあるすべてのヒューズに破損がないかを確認してください。**
車の機能（ヘッドライト、空冷ファンなど）に支障がないことを確認してください。

指示 **DC充電器の接続は確実におこなってください。**
使用される前に、本製品がお車のシガーソケットに奥まで確実に差し込まれているかご確認ください。また走行中にも振動により本製品が外れることがあります。接触不良の状態で使用した場合、本製品やお車のヒューズ、シガーソケット破損の原因になります。（一部の車種では、シガーソケットが浅く接触不良を起こす場合があります。）また、走行中の振動により電源プラグの先端キャップが緩む場合がありますので、定期的に先端キャップを増し締めしてください。

禁止 **付属しているDC充電器及びUSBケーブル以外で、ヘッドセットを充電しないでください。**
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

禁止 **DC充電器及びヘッドセットのLED光源を直視しないでください。**
目の健康をそこねるおそれがあります。

### ・・・ 取扱い上のお願い

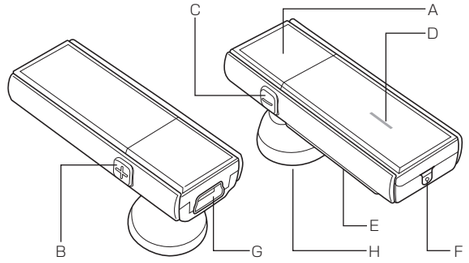
●**ご使用にあたっては各都道府県や各地域の条例に従ってください。**
●本製品の使用中に起こった、メモリーダイヤル及びデータの消失や通信不能などの付随的保証は一切負いかねます。
●本製品を含むBluetooth機器同士で通話をすると、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
●充電する場合は、必ずヘッドセットの電源をオフにしてください。（電源オンの状態で充電した場合も充電が開始されると自動的に電源がオフになり充電が開始されます。）

### ・・・ Bluetoothについて

●Bluetoothとは、携帯情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとりすることができます。また赤外線などと違い、機器間の距離がおよそ10m以内（本製品と同じ Class2 機器の場合）であれば障害物があっても利用することができます。（状況により異なります）

### ・・・ 本製品について

●本製品のヘッドセットはBluetooth Version 2.0 Class2 に準拠、適合しておりますが、他のBluetoothバージョン内蔵機器との相互接続は、その互換性によることから保証しておりません。
●適合可能な携帯電話に関する情報については適合表にてご確認ください。
●付属のイヤーフック、イヤーピースは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。
●内蔵充電池は消耗品ですので、充電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電池の交換はできません。
●仕様および外観は、改良のため予告なしで変更する場合がありますので、ご了承ください。




| 名称 | 機能・説明 | 備考 |
|---|---|---|
| A. メインスイッチ | 主に 通話操作、ペアリング、電源のオン/オフ などに使用します。 | |
| B. ボリュームアップキー | 主に 音量調節（大きくする）などに使用します。 | |
| C. ボリュームダウンキー | 主に 音量調節（小さくする）などに使用します。 | |
| D. LEDインジケーター | ヘッドセットの状態を表示します。 | ※1 |
| E. 充電池（内蔵） | リチウムポリマー電池。充電池の交換はできません。 | |
| F. マイク | 通話用マイクです。 | |
| G. 充電ソケット | USBケーブルを接続します。 | |
| H. スピーカー | 通話用スピーカーです。操作確認のビープ音も発します。 | |

※1 ヘッドセットのLEDインジケーターは青色と赤色LEDを内蔵しています。ハーフミラーパネルの内側にあることで、明るい場所ではLEDの発光が見えづらい場合があります。その場合は暗い場所でLEDの発光色をご確認ください。

### ・・・ 対応プロファイル

●HFP（Hands-Free Profile）/ハンズフリープロファイル
●HSP（Headset Profile）/ヘッドセットプロファイル
※本製品は音楽再生機能には対応しておりません。

### ・・・ 商標について

●Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標です。
●QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
●その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

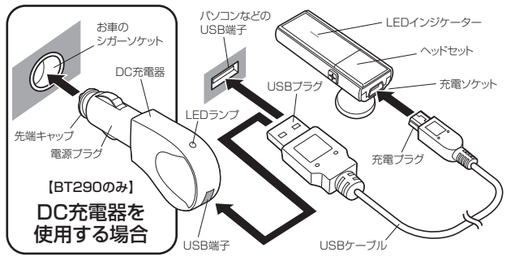
## 2 充電する

### ・・・ 充電をはじめる前に必ずお読みください

**●充電には、必ず付属品（USBケーブル、DC充電器）を使用してください。**
●ヘッドセットには充電池が内蔵されています。使用前に充分に充電してください。
●はじめてご使用になるときは、満充電になるまで約3時間充電する必要があります。
●充電池の劣化を防ぐため、6時間以上の充電は避けてください。
●充電の際は、ヘッドセットの電源をオフにして充電してください（電源オン状態で充電を開始するとヘッドセットは強制的に電源オフ状態になります）。スタンバイモード（携帯電話との自動接続完了状態）で充電を開始しても、ヘッドセットの電源がオフになり接続が切れます。
●充電プラグ、USBプラグには差し込み方向があります。プラグ形状とソケット/端子形状をよく確認してから接続してください。無理に差し込むと破損するおそれがあります。
●ヘッドセットを長期間使用していなかったり、充電池が完全放電した状態では、LEDインジケーターが点灯するまで時間がかかる場合があります。（数分かかる場合もあります）
●充電が完了したらプラグ類を外してください。プラグ類を外す際には、必ずプラグの根元をしっかり持って、水平にゆっくり抜いてください。

### ・・・ USBケーブルで充電する場合

●USBケーブルのUSBプラグをパソコンなどのUSB端子へ接続してください。
●USBケーブルの充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。
●ヘッドセットのLEDインジケーターが赤点灯し、充電が開始されます。
●ヘッドセットは約3時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケーターが消灯します。
※充電に使用するUSB端子の電圧によっては、充電時間が長くなる場合があります。




### ・・・ DC充電器で充電する場合（車で充電） ※BT290のみ

●DC充電器はDC12V/24V対応（マイナスアース車専用）です。
●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接触不良の原因になります。
●あらかじめ、お車のエンジンをかけてください。
●USBケーブルのUSBプラグをDC充電器のUSB端子に接続してください。
●DC充電器をお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう奥までしっかり差し込んでください。通電すると、LEDランプが点灯します。
●USBケーブルの充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。
●ヘッドセットのLEDインジケーターが赤点灯し、充電が開始されます。
●ヘッドセットは約3時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケーターが消灯します。
※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。
※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

## 3 ペアリング

### ・・・ ペアリングについて

●ヘッドセットをはじめてご使用になる場合、接続する携帯電話とペアリングする必要があります。
**●ペアリングは接続する機種ごとに設定方法が異なりますので、設定を行う前に必ず接続する携帯電話の取扱説明書（Bluetoothの項目など）を参照してください。**

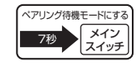
### ・・・ 携帯電話とのペアリング手順

●同梱の「ペアリングマニュアル」に一部の携帯電話機種の機種別設定方法を記載しておりますので参照してください。また、接続する携帯電話の取扱説明書「Bluetooth」の項目も必ずお読みください。また、「ペアリングマニュアル」に記載のない機種につきましては、弊社ホームページまたは弊社お客様相談センターにお問い合わせください。
●右記が概略的なペアリング手順となります。

**携帯電話とペアリングする手順は右記を参考にしてください。**

### ・・・ ペアリングモード

**●ヘッドセットをペアリングモードにする**
電源オフの状態からメインスイッチを約7秒間長押ししてください。
※途中で数回青点滅しますが、離さずに押し続けてください。
LEDインジケーターが青と赤の交互点滅をします。（交互点滅は約3分間継続します。）




**●ペアリングが成功した場合**
LEDインジケーターが1回青点滅し、その後、スタンバイモード（自動接続完了…約7秒間隔の青点滅）になります。（→「4.基本操作」参照）

**●ペアリングが失敗した場合**
ペアリング待機モード約3分間の間にペアリングが成功しない場合や、認証に失敗した場合などは、スタンバイモード（未接続…約5秒間隔の青点滅）になります。（→「4.基本操作」参照）

# 保証書


お客様相談センター
本製品に関するお問い合わせは… ☎047（420）0755
受付時間/AM10:00～PM6:00 月曜日～金曜日（祝日休業）
〒273-0023 千葉県船橋市南海神1-2-5

発売元
株式会社 セイワ 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地


セイワホームページのご案内（右のQRコードでもOK）
適合情報や、新製品情報などが掲載されておりますので、インターネットをご利用の方は、ぜひご覧ください。
http://www.seiwa-c.co.jp

## ペアリングの手順

① ヘッドセット（電源オフ状態）と携帯電話（Bluetooth対応機種/電源オン状態）を手元に準備します。
② 携帯電話のメニューからBluetoothを選択します。
主なdocomo機種の例 ：「メニュー」→「LifeKit」または「便利ツール」→「Bluetooth」
主なau機種の例 ：「メニュー」→「Bluetooth」
主なSoftBank機種の例：「メニュー」→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」
ヘッドセットのメインスイッチを約7秒間長押しします。LEDインジケーターが青と赤の交互点滅になったらメインスイッチから手を離してください。
③ ヘッドセットのペアリングモード（LEDインジケーターが青と赤の交互点滅）は約3分間継続します。（以下手順⑥までをペアリングモード中に完了してください。）
携帯電話で周辺機器の検索（サーチ）をします。
例：「Bluetooth」→「ON/OFF設定」→「周辺デバイス検索」
④ 携帯電話の画面に表示された検索リストの中から、ご使用になっている「Sinc BT280/290」を選択します。
⑤ 携帯電話でパスキー「0000（ゼロを4つ）」を入力します。（登録は「ハンズフリー」で行ってください。）
パスキー入力前に「携帯電話の端末暗証番号」を入力する機種があります。端末の暗証番号とパスキーは異なりますのでご注意ください。端末の暗証番号は、あらかじめ決められた番号もしくはお客様が設定した番号です。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
⑥ ヘッドセットのLEDインジケーターが1回青点滅して、ペアリングが完了します。
携帯電話の画面には「登録完了」などの表示が出て、Bluetoothアイコンなどが接続中の表示に変わります。
ヘッドセットはその後スタンバイモード（自動接続完了…約7秒間隔の青点滅）になります。

**メモ**
◆付近に同じ製品が複数ある状況下ですと、「Sinc BT280/290」が複数表示されることがあります。また、周辺に他のBluetooth機器やワイヤレス接続のPCなどが多い環境では、検索されにくい場合があります。その場合は何回か繰り返しお試しください。ペアリングが成功しなかった場合は、再度ペアリングを試みると成功する場合があります。
◆接続する携帯電話の機種によっては、はじめにBluetooth設定を「オン」に設定する必要があります。
◆一度ペアリングを完了すれば、基本的にヘッドセットの電源をオフにしてもペアリングの履歴が残ります。電源をオフにした後、再度電源をオンにすると自動的に接続を行います。（機種によっては、ペアリング済みの機器を「Bluetooth接続待ち」などの状態にしたり、接続時に操作が必要な場合があります。）

### 無料修理規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買い求めの販売店、または弊社にて無料で交換または修理いたします。

2. 保証期間内でも、次の場合は有料交換・修理になります。
   ①お買い求め後の輸送、移動時の取扱いが不適切なために生じた故障・損傷
   ②誤用・乱用および取扱い不注意による故障・損傷
   ③不当な修理または改造による故障・損傷
   ④火災、地震、水害その他の天災地変および異常電圧・指定外の電源使用による故障・損傷
   ⑤保証書のご提示がない場合（レシート添付の場合は除く）、あるいは字句を書き換えられた場合
   ⑥「日本国内にて販売されている、日本国内の携帯電話事業社用携帯電話」以外の携帯電話を使用した場合の故障・損傷
   ⑦取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の、故障・損傷

3. 保証期間はご購入日から6ヶ月とします。

4. 本製品の保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

5. 本製品の保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

6. 本製品の保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※この裏面に保証書が印刷されています。

## 4 基本操作

### ・・・ 電源のオン/オフ

**●電源オン（電源を入れる）**
電源オフの状態からメインスイッチを約3秒間長押ししてください。
LEDインジケーターが青点滅して電源オンになります。
ヘッドセットのスピーカーからはビープ音が聞こえます。
その後スタンバイモードになり、ペアリング済みの携帯電話と自動的に接続を試行します。

電源オン
3秒 メインスイッチ

**●スタンバイモード（自動接続完了）**
電源オンの状態で、ペアリング済みの携帯電話との接続がされている状態です。
LEDインジケーターが約7秒間隔で青点滅します。
**この状態で通話などの操作が可能になります。**

**●スタンバイモード（未接続）**
電源オンの状態で、携帯電話との接続がされていない状態です。
LEDインジケーターが約5秒間隔で青点滅します。

**●電源オフ（電源を切る）**
電源オンの状態（スタンバイモード）からメインスイッチを約4秒間長押ししてください。
LEDインジケーターが赤点滅した後消灯します。
ヘッドセットのスピーカーからはビープ音が聞こえます。

電源オフ
4秒 メインスイッチ

メモ
◆一度ペアリングをした後は、ヘッドセットの電源を入れると、携帯電話を自動的に認識してスタンバイモードになります。（自動認識しない場合は、メインスイッチを一度押してください。再接続が試行され、接続できる場合があります。）
◆携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
◆本製品をペアリング後、長期間使用していない場合は、ご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を接続しなおしてください（※ペアリングではありません）。それでも接続できないときは、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「Sinc BT280/290」を削除し、再度ペアリングしてください。

### ・・・ 通話に関する操作

**●着信応答（電話を受ける）/通話**
着信中はスピーカーから着信音が聞こえます。
メインスイッチを短く1回押すと電話を受けることができます。
ヘッドセットのスピーカーからはビープ音が聞こえます。

着信応答/通話
メインスイッチ

メモ
◆ヘッドセットを装着（使用）した状態でも、携帯電話を通常操作（通話ボタンを押すなど）して電話を受けることもできます（携帯電話本体での通話となりますので、その後通話をヘッドセットに切り替えてください）。

**●終話（電話を切る）**
通話中にメインスイッチを短く1回押すと電話が切れます。
その後、スタンバイモード（自動接続完了）になります。

終話
メインスイッチ

メモ
◆ヘッドセットを装着（使用）した状態でも、携帯電話を通常操作（終話ボタンを押すなど）して電話を切ることもできます。

**●ラストナンバーリダイヤルする**
スタンバイモード中にメインスイッチを短く2回押してください。
携帯電話から最後に発信した番号にダイヤルします。

ラストナンバーリダイヤル
2回 メインスイッチ

メモ
◆HFP（ハンズフリープロファイル）が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話を通常操作してダイヤルし、その後ヘッドセットに通話を切り替えてください。

**●着信拒否**
着信中にメインスイッチを約3秒間長押ししてください。
ビープ音が聞こえて着信拒否することができます。

着信拒否
3秒 メインスイッチ

**●ヘッドセットから携帯電話への通話切り替え**
通話中にメインスイッチを約3秒間長押ししてください。
通話を携帯電話へ切り替えることができます。その後の通話及び操作（終話など）は携帯電話にて行ってください。

ヘッドセットから携帯電話への通話切り替え
3秒 メインスイッチ

**●携帯電話からヘッドセットへの通話切り替え**
携帯電話で通話中にメインスイッチを約3秒間長押ししてください。
通話をヘッドセットへ切り替えることができます。

携帯電話からヘッドセットへの通話切り替え
3秒 メインスイッチ

メモ
◆最新発信番号（ラストナンバーリダイヤル）以外にダイヤル発信したい（電話をかけたい）場合は、携帯電話を通常操作してダイヤル発信し、相手が電話に出てから（通話開始後）ヘッドセットに通話を切り替えるとヘッドセットで通話ができます。

## 5 音量調節とミュート機能

### ・・・ ボリューム（音量）の調節

●電源オン状態であれば、通話中以外でもボリューム（音量）調節できます。
●ボリュームアップキーを短く1回押すと、ボリューム（音量）が1レベル上がります。
●ボリュームダウンキーを短く1回押すと、ボリューム（音量）が1レベル下がります。

ボリューム（音量）を上げる
ボリュームアップキー

ボリューム（音量）を下げる
ボリュームダウンキー

メモ
◆ボリュームが最大レベルの状態からボリュームアップキーを押すとビープ音が聞こえます。
◆ボリュームが最小レベルの状態からボリュームダウンキーを押すとビープ音が聞こえます。

### ・・・ マイクミュート

●通話中にボリュームダウンキーを約3秒間長押ししてください。
●ヘッドセットのスピーカーからはビープ音が聞こえます。
●ヘッドセットのマイクがミュートになり、こちらの音声が相手に聞こえなくなります。
●マイクミュート中は約3秒間隔でビープ音が聞こえます。
●マイクミュート中に再びボリュームダウンキーを約3秒間長押ししてください。マイクミュートが解除されます。

マイクミュートする
マイクミュートを解除する
3秒 ボリュームダウンキー

## 6 便利なお知らせ機能

### ・・・ リンク切断お知らせ機能

●ペアリングされた携帯電話がヘッドセットの通信範囲（約10m）から離れた場合に、接続（リンク）の切断をお知らせします。
●ヘッドセットのスピーカーから短いビープ音が4回聞こえ、LEDインジケーターが約5秒ごとに青点滅します。

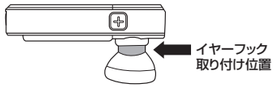
メモ
◆ペアリングされた携帯電話との接続（リンク）が切断してから、約20分以内に通信範囲内に戻った場合、ヘッドセットは携帯電話との自動接続を試行します。

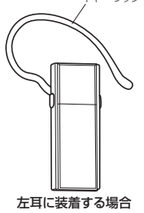
### ・・・ 充電池残量警告機能

●ヘッドセットの充電池残量が少なくなった場合に、ビープ音でお知らせします。
●充電池残量が一定のレベルより少なくなった場合に、約20秒ごとにビープ音が聞こえます。また、LEDインジケーターも赤色LEDが点灯します。

## 7 イヤーフック

●本製品には樹脂製のイヤーフックを取り付けて使用することもできます。
●イヤーフックはヘッドセットのスピーカー根元部分に取り付けてください。
●イヤーフックの取り付け方向を変えることで、左右の耳どちらでも装着することができます。
※本製品はイヤーフックのみでの装着はできません。必ずスピーカー部を耳穴に装着し、イヤーフックは補助用として使用してください。

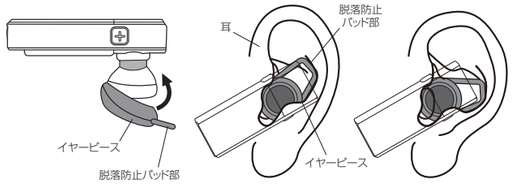


左耳に装着する場合

## 8 イヤーピース

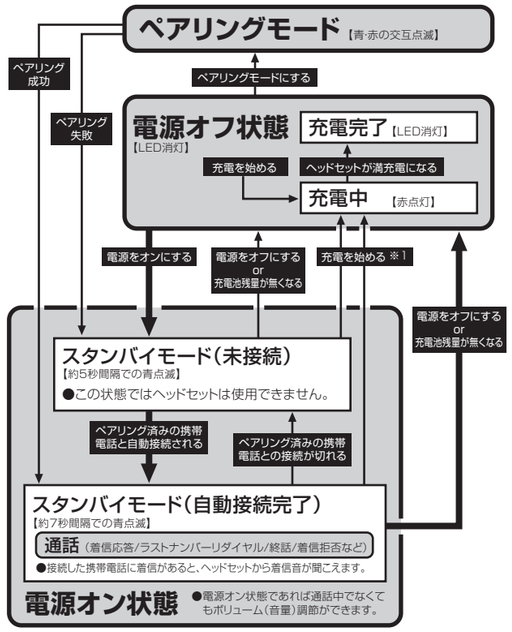
●本製品にはイヤーピースを取り付けて使用することもできます。
●付属のイヤーピースは、そのままのスピーカー部では緩い方（耳穴が広めの方）用に設計されています。装着して違和感を感じたり、サイズが合わない場合はイヤーフックを使用してください。
●イヤーピースはヘッドセットのスピーカー部分に被せるように取り付けてください。
●イヤーピースの脱落防止パッド部分を耳のくぼみ形状に合う角度に調節してください。
●耳にはめて、フィットする位置に調節してください。



耳の形状に合わせて脱落防止パッドを回転させ、
くぼみに合わせてフィットする位置に調節してください

## 9 製品仕様

### ・・・ 動作モードの概要




※1：ヘッドセットが電源オン状態から充電を始めると、強制的にヘッドセットの電源はオフとなります。
充電する際は、必ず手動で電源をオフにしてから充電してください。
※2：まれにペアリングが成功しても、携帯電話との接続エラーで自動接続されない場合があります。

### ・・・ 製品仕様

| 項目 | 仕様 | 備考 |
|---|---|---|
| Bluetooth仕様 | Version 2.0 Class2 | |
| Bluetooth対応プロファイル | HSP、HFP | |
| 周波数 | 2.4 GHz スペクトラム | |
| 使用可能距離 | 見通し 10 m | |
| 電池形式/容量 | リチウムポリマー電池 | |
| 充電時間 | 約 3 時間 | |
| 通話時間 | 最大約 4 時間 | ※1 |
| スタンバイ時間 | 最大約 140 時間 | ※1 |
| 製品寸法 | H 45 × W 18.5 × D 22.5(9) mm | ※2 |
| 製品重量 | 約 9 g | ※3 |
| アラーム音 | あり | |
| 充電ポート | あり | |
| 接続機器表示名 | Sinc BT280/290 | ※4 |
| パスキーコード | 0000（ゼロを4つ） | ※5 |

※1　使用状況、携帯電話の機種、使用環境、動作条件などによって変わります。
※2　イヤーフック及びイヤーピースを装着していない状態の数値です。
　　（）内はイヤホン突起部を含まないヘッドセット本体の厚みです。
※3　イヤーフック及びイヤーピースを装着していない状態の数値です。
※4　接続機器表示名は、携帯電話や他のBluetooth機器でサーチ（検索）された際に表示される名称です。
※5　パスキーコードは工場設定のコードです。携帯電話とペアリングする際に必要となります。

## 10 トラブルシューティング

●故障かな?と思ったときは、修理に出す前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

**以下のような症状で使用できない場合の対処法**
■携帯電話で検索（サーチ）しても「Sinc BT280/290」が表示されない
■ペアリングは完了したが接続できていない
■ペアリング済みの携帯電話が再接続（自動再接続）できない
■ペアリング済み、接続済みの携帯電話で通話できない

このような症状が続く場合は、電波障害や一時的なフリーズが原因だと考えられます。対処方法として下記の操作をお試しください。

**①携帯電話の電源をオフにして、再度電源をオンにする。**
**②ヘッドセットの電源をオフにして、再度電源をオンにする。**

上記の方法でほとんどの症状が解消されますが、それでもつながらない場合は、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「Sinc BT280/290」を削除し、再度ペアリングしてください。

| 症状や疑問点 | 確認していただくこと |
|---|---|
| 電源がオンにならない | ヘッドセットの充電池が充分に充電されていない可能性があります。充分に充電してから、再度試してください。 |
| | メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。 |
| 電源をオンにすると青と赤の交互点滅になる | 電源オフの状態から、メインスイッチを押す時間が長すぎるとペアリングモードになります。 |
| 電源がオフにならない | メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。 |
| ペアリングモードにならない | メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。 |
| ペアリングができない | ヘッドセットのペアリングモード（青と赤の交互点滅：約3分間継続）が終わらないうちに、携帯電話での周辺機器サーチを完了してください。 |
| | ヘッドセットの充電池残量が少ない状態では、ペアリングが成功しにくい場合があります。充分に充電してから、再度試してください。 |
| | 周りの電波が強い場所では正常に接続できない場合があります。別の場所で再度試してください。 |
| | 携帯電話が不適合であったりペアリング手順が間違っている可能性があります。適合表とペアリング手順をもう一度ご確認いただき、可能であれば他の携帯電話（適合機種）で一度ペアリングをおためしください。 |
| パスキーがわからない | 本製品のパスキーは「0000（ゼロを4つ）」です。 |
| 通話、受信ができない | ヘッドセット及び携帯電話の電源がオフになっている可能性があります。電源をオンにしてください。 |
| | 携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。 |
| | 携帯電話とペアリング及び接続が出来ていない可能性があります。ペアリング及び接続が正常に行われているか、確認してください。 |
| | 着信中にメインスイッチを約4秒間長押ししてしまうと、ヘッドセットの電源がオフになってしまいます。通話を受けるには短く1回押してすぐに離してください。 |
| ヘッドセットと携帯電話での通話切り替えの際電源が切れる | メインスイッチを約4秒間長押ししてしまうと、ヘッドセットの電源がオフになってしまいます。通話切り替えをする際は、約3秒間長押ししてビープ音が1回聞こえたらすぐに離してください。 |
| 通話中にノイズが聞こえる<br>通話中に音がとぎれる | 携帯電話機の音声レベルは機種によって異なります。機種によっては元々音声レベルが高かったり、音声出力が小さいなど、ノイズや自分の声が聞こえやすい機種があります。（パナソニック製の一部機種など） |
| | 本製品を含むBluetooth機器同士で通話すると、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。 |
| | 携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。また、携帯電話の電波が混線しやすい環境下や、携帯電話のつながりにくい環境下では、本製品の使用の有無に関わらず通話品質が落ちる場合があります。 |
| | 携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎていないか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、電気機器などがないか確認してください。 |
| | 携帯電話をズボンの後ろポケットやバッグ類に収納している場合など、携帯電話とヘッドセットとの間に身体を挟むとノイズの原因となる場合があります。 |
| 音が聞こえない<br>着信音が聞こえない | ヘッドセットが耳にしっかり装着されていない可能性があります。ヘッドセットのスピーカーの音は、耳に装着した状態でないと聞こえない大きさですので、耳に確実に装着してください。 |
| | ヘッドセットの電源がオフになっている可能性があります。 |
| | 携帯電話とペアリング及び接続ができていない可能性があります。ペアリング及び接続が正常に行われているか、確認してください。 |
| | 音量が小さくなっている可能性があります。ヘッドセットのスピーカー音量を調節してください。 |
| | 携帯電話を操作して発信ダイヤルをすると、携帯電話での通話となります。ヘッドセットで通話をする場合は、メインスイッチを約3秒間長押ししてヘッドセットに通話を切り替えてください。 |
| | 通話中にメインスイッチを約3秒間長押ししてしまうと、通話が携帯電話に切り替わり、ヘッドセットから音声が聞こえなくなります。その後の通話及び操作は携帯電話で行ってください。 |
| | 携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎていないか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、電気機器などがないか確認してください。 |
| ヘッドセットから発信ダイヤルできない | ヘッドセットの操作だけの発信ダイヤルは、リダイヤル（一番最後に発信した番号へのリダイヤル）のみとなります。指定の番号にダイヤルしたい場合は、携帯電話を操作して発信ダイヤルし、その後、ヘッドセットに通話を切り替えてください。 |
| ヘッドセットからリダイヤルできない | HFP（ハンズフリープロファイル）が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話の発信履歴などから通常操作してダイヤルしてください。 |
| | HSP（ヘッドセットプロファイル）で接続している可能性があります。 |
| 使用中に電源が切れる | 充分に充電した状態で頻繁に切れるようであれば、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「Sinc BT280/290」を削除し、再度ペアリングしてください。 |
| ペアリング成功後に電源を再投入すると自動接続されない<br>携帯電話との接続（リンク）切断後、通信範囲内に戻っても自動接続されない | 携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。 |
| | 本製品をペアリング後、長期間使用していなかった場合は、自動認識されない場合があります。ご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を設定しなおしてください（※ペアリングではありません）。 |
| | メインスイッチを短く1回押すと、自動接続を再試行して接続できる場合があります。 |
| ワンセグの音声や音楽が聞こえない | 本製品は音楽再生には対応しておりません。ワンセグの音声や、携帯電話に保存した音楽などを聴くには、音楽再生のプロファイルに対応した製品を別途お買い求めいただく必要があります。 |
| カーナビと接続したい | 本製品はカーナビにはご使用できません。 |
| パソコンと接続したい | パソコン側のBluetooth機器がHSP（ヘッドセットプロファイル）に対応していれば接続が可能ですが、相互接続はその互換性によることから保証しておりません。また、パソコンとの接続に関するサポートは一切行っておりません。 |
| 通話/スタンバイ時間が短くなってきた | 内蔵充電池は消耗品です。長期間の使用（充電と放電の繰り返し）により、通話時間/スタンバイ時間は少しずつ短くなります。充分に充電した状態で、通話/スタンバイ時間が著しく短くなってきたり、ご使用できなくなった場合は、充電池の寿命です。充電池の交換はできませんので、新しい製品をご購入ください。 |
| イヤーフックが破損または紛失した | 本製品に付属のイヤーフックは保証対象外の消耗品です。保証期間内であっても、取扱い不注意による破損、紛失の場合、修理、交換、代替え品の提供などはできませんのでご了承ください。 |
| イヤーピースが破損または紛失した | 本製品に付属のイヤーピースは保証対象外の消耗品です。保証期間内であっても、取扱い不注意による破損、紛失の場合、修理、交換、代替え品の提供などはできませんのでご了承ください。 |
| USBケーブルやDC充電器【BT290のみ】が破損・紛失した | 保証期間内の製品的な不具合は修理、交換いたします。保証期間外や、取扱い不注意による破損、紛失の場合、修理、交換、代替え品の提供などはできませんのでご了承ください。 |
| ヘッドセットがDC充電器で充電できない【BT290のみ】 | 連結しているUSBケーブルが確実に接続してあるか、DC充電器がお車のシガーソケットに確実に差し込まれているか確認してください。 |
| | お車のエンジンがかかっている（またはACC）か確認してください。 |
| | DC充電器内のヒューズが切れている可能性があります。先端キャップを回して取り外し、ヒューズが切れていれば同じ容量の新しいヒューズと交換してください。 |

**※接続する携帯電話の取扱説明書も必ずご確認ください。**